

キ 商 工

事業名	商業振興共同施設設置等事業費補助事業	会計	O1	一般会計	予算区分	政策
		予算科	款	O7	商工費	
政 策	05 5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	項	O1	商工費		
施 策	5-1 商業の拠点づくりと地域密着型サービスの強化	目	O2	商工振興費		
主管課	産業振興部 商工課	主管課長	金子 孝行		事業コード	02 — 52
事業目的	対象（誰を・何を）	意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内商業団体	商業環境を整備することにより、安心して買物ができる魅力ある商店会をつくり、商店会への来客数を増やす。				
事業内容	市内商業団体が実施する商店街の街路灯などの商業共同施設の設置に対し、予算の範囲内において、補助金を交付することにより、人が集まる商店街区をつくる。					
事業の実績	整備した街路灯等の数	11	基	決算額 財源内訳	事業費計	192,000 円
	共同案内板	0	基		国庫支出金	0 円
					県支出金	0 円
					分担金・負担金	0 円
					使用料・手数料	0 円
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・ 継続費 の状況	基金繰入金		0 円		
		地方債		0 円		
		その他特定財源		0 円		
		一般財源		192,000 円		
		総額		無	継続費の設定	無



平和台商店会に設置された街路灯

事業名	国際標準規格等認証取得支援事業	会計	O1	一般会計	予算区分	政策
		予算科	款	O7 商工費		
政 策	05 5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	項	O1	商工費		
施 策	5-2 工業の強化と新たな産業の創造	目	O2	商工振興費		
主管課	産業振興部 商工課	主管課長	金子 孝行	事業コード	02 — 56	
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）			
	市内事業所		市内事業所の国際競争力の向上及び経営基盤の安定を図る。			
事業内容	市内の中小企業の企業間の競争力の向上及び経営基盤の安定を図ることにより、本市産業の振興及び活性化に寄与するため、国際標準規格の認証取得に要する経費の一部を補助する。					
事業の実績	市内事業者の認証取得・登録件数	88	件	事業費計 300,000 円 決算額 財源内訳 国庫支出金 ○ 円 県支出金 ○ 円 分担金・負担金 ○ 円 使用料・手数料 ○ 円 基金繰入金 ○ 円 地方債 ○ 円 その他特定財源 ○ 円 一般財源 300,000 円	事業費計 300,000 円	
					国庫支出金 ○ 円	
					県支出金 ○ 円	
					分担金・負担金 ○ 円	
					使用料・手数料 ○ 円	
					基金繰入金 ○ 円	
					地方債 ○ 円	
					その他特定財源 ○ 円	
					一般財源 300,000 円	
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



認証取得した事業所の風景

事業名	流山本町・利根運河ツーリズム推進事業	会計	O1	一般会計	予算区分	政策
		予算款	O7	商工費		
政 策	05 5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	項	O1	商工費		
施 策	5-3 誰でもが安心して働く環境・基盤づくり	目	O3	観光費		
主管課	産業振興部 商工課	主管課長	金子 孝行	事業コード	O1 — 55	
事業目的	対象（誰を・何を） 市民及び流山市来訪者 地域：流山本町・利根運河地域		意図（どういう状態にしたいのか） 流山本町及び利根運河地域における観光振興・活性化を図る。			
事業内容	両地域に存する歴史的建造物を活用し、ギャラリー・飲食店、民芸品等の販売・展示を行う拠点をオープンさせ、市民の交流の場を創設し地域の活性化を図る。					
事業の実績	補助金の活用件数 施設等入館者 イベント入込客数 マスメディア（TV・ラジオ）露出数	1 60,563 166,178 48	件 人 人 件	事業費計 国庫支出金 県支出金 分担金・負担金 使用料・手数料 基金繰入金 地方債 その他特定財源 一般財源	8,413,920 円 0 円 937,000 円 0 円 0 円 0 円 0 円 0 円 7,476,920 円	
指標で表すことができない定性的な成果	観光交流人口の増加に伴い、地元住民や商店主の活性化に対する意識が向上し、以前の賑わいを取り戻しつつある。	繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金を活用した「流山あかり館 彩」

事業名	消費者放射性物質分析事業	会計	O 1	一般会計	予算区分	政策
		予算款	O 7	商工費		
政策	O2 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	予算項	O 1	商工費		
施策	2-5 賢い消費者の育成	予算目	O 4	消費生活費		
主管課	市民生活部 コミュニティ課	主管課長	渋谷 俊之	事業コード	O1 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）			
	消費者		放射性物質分析器を設置し、消費者の食の安全・安心に関する不安に対応する。			
事業内容	消費者の持ち込んだ食品等の放射性物質検査を実施し、消費者の食の安全・安心に関する不安に対応する。検査結果はホームページで公表する。					
事業の実績	放射性物質検査	270	件	事業費計 決算額 財源内訳	1,892,689 円	
					国庫支出金 0 円	
					県支出金 173,250 円	
					分担金・負担金 0 円	
					使用料・手数料 0 円	
					基金繰入金 0 円	
					地方債 0 円	
					その他特定財源 0 円	
					一般財源 1,719,439 円	
指標で表すことができない定性的な成果	放射性物質検査を実施することにより、市民の食の安全・安心への不安に対応できた。	繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無



検査室の様子